

食支援と食品ロスの削減に貢献する「ファミマフードドライブ」 日本政府公式 SNS「JapanGov」にて紹介

株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：細見研介、以下「ファミリーマート」）は、食支援と食品ロスの削減への貢献を目的として取り組む「ファミマフードドライブ」が日本政府公式 SNS「JapanGov」(*)において、2024 年 7 月 29 日（月）に取り上げていただいたことをお知らせいたします。

※「JapanGov」は、日本政府の国際広報活動として運営されている公式 SNS アカウントで、日本の魅力や文化、技術等の情報を海外に発信しています。

2023 年 12 月に開催された「第 11 回食品産業もったいない大賞」（主催 公益財団法人 食品等流通合理化促進機構、協賛 農林水産省、後援 環境省、消費者庁）において、「ファミマフードドライブ」の取り組みが「審査委員会審査委員長賞」を受賞したことをご評価いただき、日本政府公式 SNS「JapanGov」での取り上げとなりました。

■ 日本政府公式 SNS「JapanGov」

Facebook：

<https://www.facebook.com/JapanGov/posts/pfbid0mMJERsgdiKfQ1x12aJYHfFGX18NVNhgqkzuE682XdfMtFZ1dbfWRqppJyYJjXAoQl>

X（旧 Twitter）「The Gov't of Japan」：

<https://x.com/JapanGov/status/1817802274992988517>

X（旧 Twitter）「japan」：

<https://x.com/japan/status/1817802277941633363>

LinkedIn：

https://www.linkedin.com/posts/japangov_globalgoals-sdgs-foodloss-activity-7223567953957466113-KjGm?utm_source=share&utm_medium=member_desktop

■ ファミマフードドライブとは

ファミマフードドライブは、ご家庭にある食べきれない食品をファミリーマート店舗にお寄せいただき、地域でこども食堂やフードパントリーなどの活動に取り組む NPO や社会福祉協議会などの協力パートナーを通じて、支援が必要な方々にお届けする取り組みです。

当社の独自性のある SDGs 活動の取り組みの 1 つで、2021 年 4 月から順次全国の店舗で展開して



おります。実施店舗数は、2024 年 7 月末現在全国 47 都道府県で 3,700 店舗以上、協力パートナー数も初年度である 2021 年度末（187 団体）の約 2.7 倍の 507 団体となり、フードドライブでは国内最大級のネットワークを構築しております。また、2021 年 4 月から 2024 年 2 月末までにお寄せいただいた食品の合計は 200 トンとなり、これはお茶碗約 133 万杯分（※）のご飯の量に相当します。

※お茶碗 1 杯のご飯の量を約 150 グラムとして計算

食料品をはじめとした物価高騰の影響が拡大するなか、食支援に対する重要性がますます高まっております。地域の皆さまや協力パートナーの皆さまとともに、支え合いの取り組みであるファミマフードドライブを通じて、地域における社会課題の解決と食支援の応援に、今後もさらに取り組んでまいります。

※ファミマフードドライブにて受付可能な食品の条件や、取り組みの概要は、こちらからご覧いただけます。

https://www.family.co.jp/sustainability/material_issues/society/community/fooddrive.html

ファミリーマートは、「あなたと、コンビニ、ファミリーマート」のもと、地域に寄り添い、お客さま一人ひとりと家族のようにつながりながら、便利の先にある、なくてはならない場所を目指してまいります。

以上